

夜間中学に関するニーズ調査の結果について

1. 調査の目的

文部科学省の方針を受け、夜間中学に関する県内のニーズの有無を正確に把握し、本県での夜間中学についての検討を継続して進めていくため。

2. 調査期間

- ・市町教育委員会・関係機関への調査 令和元年8月5日～9月5日
- ・希望者からの個人アンケート 令和元年8月～12月末

3. 調査の対象と回答数

- ・各市町(全19)教育委員会
- ・県内中学校を含む関係機関(回答数183)
- ・希望者やその支援者
(アンケート用紙による回答数29、滋賀ネット受付サービスによる回答数44)

4. 主な調査事項

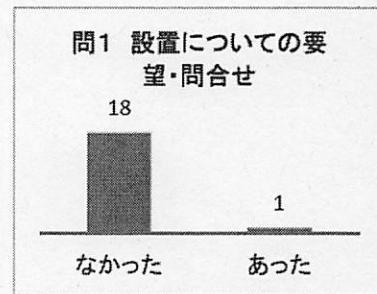
- ・市町教育委員会への調査
 - 問1 夜間中学設置についての要望や問合せ
 - 問2 学齢超過者の中学校入学についての問合せ
 - 問3 県における夜間中学設置の必要性
 - 問4 市町における夜間中学設置についての考え
 - 問5 各市町における、学齢超過者に対する就学機会の具体的な提供方法
- ・関係機関への調査
 - 問1 夜間中学設置についての要望や問合せ
 - 問2 夜間中学のニーズについての考え
 - 問3 入学希望されると考えられる人
- ・個人への調査
 - 問1 夜間中学で学んでみたいと思うか(学んでほしい人がいるか)
 - 問2 年齢、母語、居住地

市町教育委員会用調査（回答数 19）

問1 貴教育委員会に、夜間中学設置についての要望や問合せがありましたか。

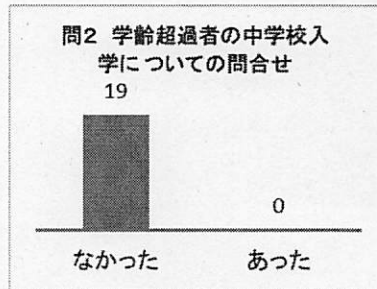
- ①なかった
- ②あった

「あった」の内容
・夜間中がいつ開校するか問い合わせ 1



問2 貴教育委員会に、学齢超過者の中学校入学についての問合せがありましたか。

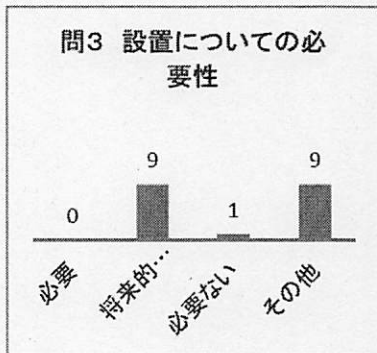
- ①なかった
- ②あった



問3 滋賀県において、夜間中学の設置をする必要があると思われますか。

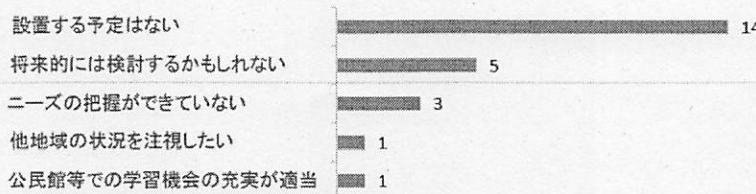
- ①必要である
- ②将来的には必要である
- ③必要ない
- ④その他

「その他」の内容
・ニーズがわからず判断できない 7
・将来的に設置に向けて検討が必要 2



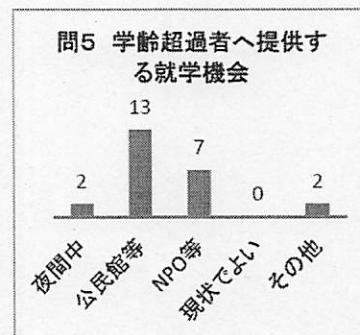
問4 市町における夜間中学の設置について、どのようにお考えですか。

（記述による回答から）



問5 貴市町内の学齢超過者に就学機会を提供するとしたら、今後どのような形の学習の場の支援が適切だと思いますか。（複数回答）

- ①夜間中学の設置
- ②公民館や図書館、地域総合センター等の講座の充実
- ③NPOなど民間の教育施設の充実
- ④現状の支援体制でニーズは満たせており増やす必要はない
- ⑤その他

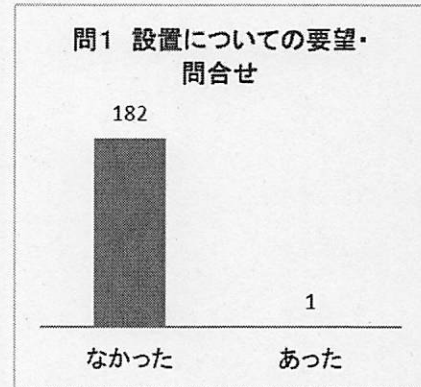


中学校・関係機関用調査（回答数 183）

問1 貴所属に、夜間中学設置についての要望や問合せがありましたか。

- ①なかった
- ②あった

「あった」の内容
・学び直しの機会についての要望（1機関）

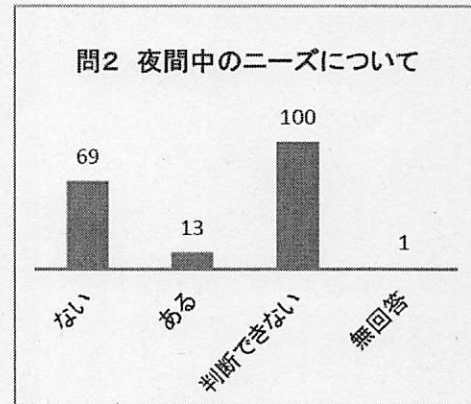


問2 貴所属では、夜間中学のニーズについてどうお考えですか。

- ①ない
- ②ある
- ③判断できない
- ④無回答

「ある」と回答した機関

人権に関わる部局	3
少年センター	3
中学校	3
福祉に関わる部局	1
教育相談機関	1
子育て支援センター	1
地域の総合センター	1



問3 問2で「ある」と答えられた場合、入学を希望すると考えられるのはどのような方ですか。
(複数回答あり)

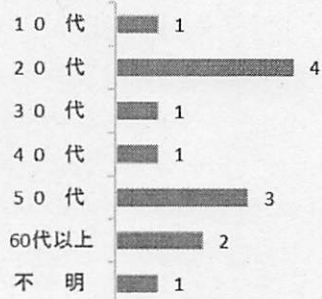
中学校で不登校となった若年者	(9機関)
学齢期に通えなかった中高年齢者	(4機関)
外国籍の若年者	(3機関)
その他(中学生)	(1機関)

個人調査 [窓口に設置したアンケート用紙による] (回答数 29)

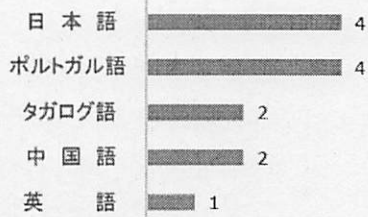
調査期間：令和元年 8月～12月

「学びたい」という本人からの回答(13)

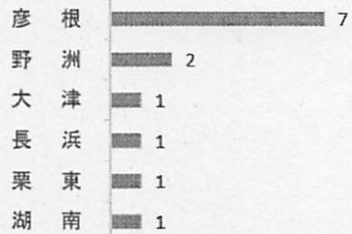
●年齢層



●母語

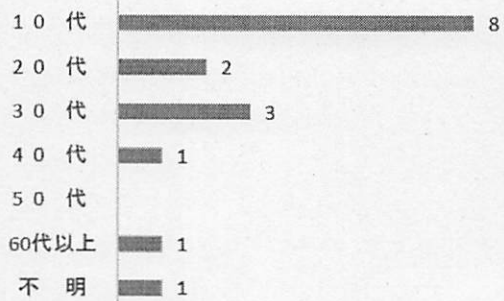


●居住地

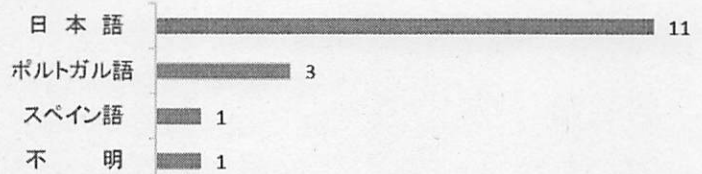


対象となる方の家族・友人・知人等からの「学んでほしい」という回答(16)

●年齢層



●母語



●居住地

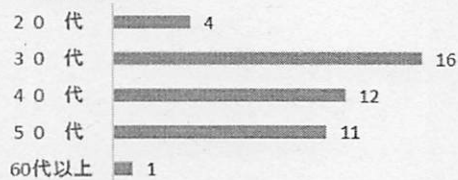


個人調査 [滋賀ネット受付サービスによる] (回答数 44)

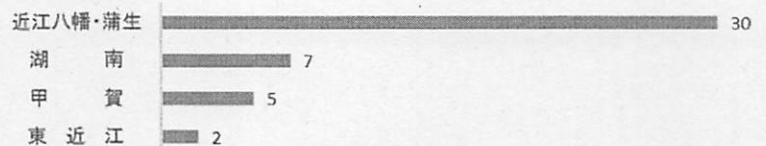
調査期間：令和元年 8月～12月

「学びたい」という本人からの回答(44)

●年齢層



●居住地



●母語 全員ポルトガル語